

みんなの健康ラジオ

『眼のアレルギー』

(2023年2月9日放送)

横浜市眼科医会

長津田眼科クリニック

田中 香純

アレルギー性結膜炎の予防 花粉対策

- 花粉情報を活用し、外出の時間帯など工夫する
- 外出時はマスク、眼鏡やゴーグルを使用する
- コンタクトレンズの装用を可能な限り中止する
- 外出時、一番外側の衣類はなるべく滑りの良い生地のできたものを着用すると衣服に花粉が残存しにくい
- 手洗い、うがい
- 人工涙液を点眼して眼の表面についた花粉を洗い流す
- 花粉飛散が多い日には窓を閉め、洗濯物を外に干さない

アレルギー性結膜炎の予防 ダニ対策

- 部屋に室温を20℃以下、湿度を50%以下に保ち通気性をよくする
- 晴れた日に寝具を天日干しし、電気掃除機をしっかりと丁寧にかける
- 空気清浄機使用
- ダニは死骸や排泄物がアレルギーになる

アレルギー性結膜炎の治療

- 基本は抗アレルギー薬の点眼
症状が出る前から点眼すると効果があがる
- アレルギー性鼻炎を合併している場合には抗アレルギー薬の内服を併用
- 非ステロイド性抗炎症薬の点眼
- ステロイド点眼

ステロイド薬の副作用

- ステロイド薬の眼科的副作用に白内障、緑内障がある。
- 眼圧が上昇して緑内障にいたることがあるので、眼科医のもとで時々測定することが大切。
- 特に小児では眼圧上昇を起こす頻度が高く要注意。

鑑別すべき疾患

- ウイルス性結膜炎などの感染症
片目から急に発症することが多い。
症状は、充血、流涙、眼脂、瞼の腫れが多い。
- ドライアイ
異物感、乾燥感など
アレルギー性結膜炎と合併することも多い。